

平成 17 年 12 月 6 日

##大学##学部

####様

東京大学大学院理学系研究科

天文学教育研究センター

T A O 計画実行責任者

吉井 讓

「 T A O 計画進捗状況報告 - 05 - 」

師走の候、ますますご清栄の事とお喜び申し上げます。

さて、昨年に引き続き「 T A O 計画進捗状況 -05 -」をお届けいたします。

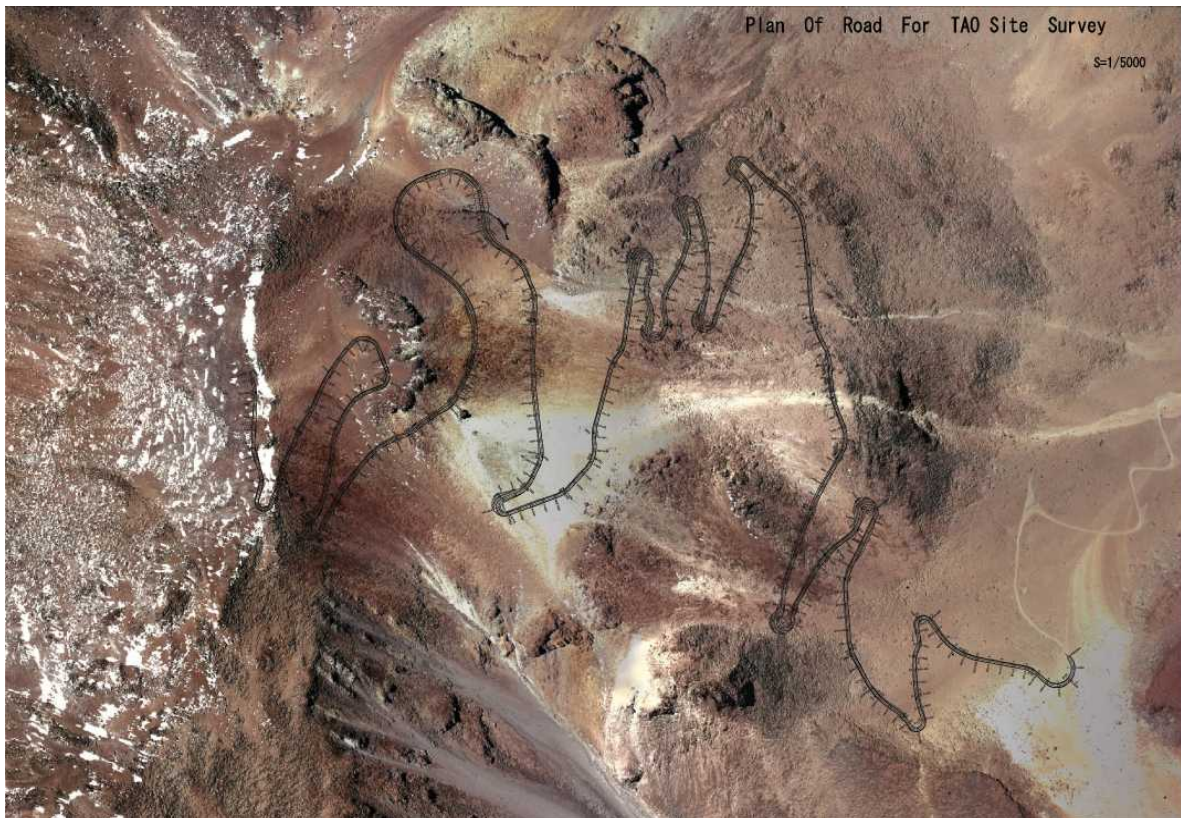
今回は、チャナントール山頂アクセス道路建設の進捗状況についてご報告いたします。

「チャナントール山頂アクセス道路建設開始せまる！」

チャナントール山頂に望遠鏡を建設するにあたっては気象、雲、それにシーイングなどの状況を把握する必要があります。しかしながら現在、チャナントール山頂までのアクセス道路は存在していません。このため、現在のサイト調査はチャナントール山麓での活動に留まっています。

そのため、我々は山頂までのアクセスを可能にする道路建設の計画を進めてきました。すでに下図に示したようなルート選定と道路設計も完了しています。このたび、チリ政府からの建設許可が下りました。また、現地住民の方々との調整も順調に進んでいます。今後、ALMA プロジェクトおよび他の運用中の望遠鏡関係者とも綿密な話し合いを経て、道路工事に着手したいと考えています。

以下、これまでのマイルストーンを簡単に紹介します。



道路の予定ルート

[2005/8/25 : 建設許可が下りる]

チリ大学を通して、チリ国家科学技術研究委員会 CONICYT(Comision Nacional de Investigacion Cientifica y Tecnologica : 日本での文部科学省に相当) から山頂アクセス道路建設の許可が下りました。

[2005/11/3 : 現地天文学プロジェクトへの説明会 (本原・宮田)]

アタカマ高地で活動する他の天文学プロジェクト(ALMA, APEX, CBI, ASTE, NANTEN2) への道路建設の説明会を、サンパドロ・デ・アタカマにて行いました。



説明会会場の設営中



説明会後のレセプションの様子

[2005/11/19 : 地鎮祭 (田中・小林)]

サンパドロ・デ・アタカマ住民の方々とともに、チャナントール山腹の道路開始場所付近(標高 5100m)にて伝統的な作法での地鎮祭を行いました。



地鎮祭の現場。手前が儀式を行った岩



地鎮祭後の現地住民との懇談会